第４号議案－２

# 内　　規

伊勢原市野球協会学童部

Ⅰ、基本方針（運営）について

① 伊勢原市のチームへ市外から転入を希望する児童がいる場合は、該当する双方のチームの代表と双方の市の学童部理事長の合意を得ること。〈‘2016.04.03 追記〉

② 学童部に登録される選手が、市外へ転出し登録を継続する場合、又は伊勢原市のチームへ他市から転入した場合は代表者会議で報告する。〈‘2016.04.03 追記〉
（尚、継続する児童がいる場合は年度登録時チーム代表より報告する事）

③ 伊勢原市野球協会学童部の大会期間中は、大会行事を最優先する
尚、この期間中に対外試合へ出場する場合は、市内大会に出場メンバーが抜けても、参加できるようにメンバーを登録すること。

④ 学童部の登録は、スポーツ保険に加入後とする。

⑤ 各チームで大きな怪我、障害等があった時は、速やかに本部に報告する。

⑥ 前文：投球による肩や肘の障害を防止することを目的に以下の規則を設ける。また、年間を通した指導も目的は同じである。

1)オフシーズンの期間は１２月第３日曜日の翌日から翌年の２月第３土曜日の前日までとする。

2)オフシーズン中は対外試合を禁止する。

3)投球制限は行わないが、目的に沿った指導を行う事とする。

4)上記の 1)2)項に違反した場合、次年度１年間はチームの大会出場を停止する。

オフシーズン中は、他のスポーツを行うことを心がける。

⑦ 伊勢原市以外の大会（合宿等を含む）に参加するチームは、事前届を行う事。
出場メンバーが①の市内大会のメンバーと重複し棄権になる可能性がある場合、認めない。

⑧ チーム主催大会を開催する場合は、開催要項を本部に報告すること。

⑨ 飲酒運転等で社会通念上著しく逸脱した行為が発覚した場合その指導者を無期謹慎処分とする。（指導者とは、年度登録している指導者）

⑩ 上記内容に違反した場合、違反判明後の大会（チーム役員の更迭を含む）を辞退してもらう場合もある。（⑥オフシーズンの項目を除く）

Ⅱ、伊勢原市の大会について（県学童部取決め事項引用）

①.学童部主催大会の抽選会は、キャプテンを引率し参加する。
キャプテンはユニホーム（背番号 10 を使用）を着用する。
抽選会に無断で欠席したチームは、その大会に参加できない場合がある。
〈抽選会開催時刻の 15 分前に受付を終了すること〉

② 市内の大会に、同一母体チームで 2 チーム以上の参加を表明したチームは、服装（ユニホーム）の１ヶ所を変更し、参加しなければならない。

③ 抽選会での抽選について

各大会の抽選は 2 チーム参加の場合 1 回戦当たらない組合せとする。

④ 各チームは、開会式予定時間の 10 分前までに集合する。

⑤ 各チームは、卒業送別大会閉会式に、6 年生は全員参加する。
他の閉会式は、入賞対象チーム以外は自主参加とする。

⑥ 試合時間は、1 時間 30 分とする。

⑦ 投手の投球制限。投手は投球イニングを 1 日 7 イニングとする。
延長戦に搗いては、延長 2 回までの投球を認める。
２試合に渡って投球する場合は、トータル 7 イニングを超えないこと。
0/3・1/3・2/3 イニングの投球は 1 イニングとして換算する。〔'2013.03.23 改訂〕

⑧ コールドゲームは、3 回以降 10 点差・5 回以降 7 点差とする。

⑨ 上記で勝敗が決定しないときは、
＊C 号は 7 回終了時点で同点の場合、特別延長戦を行なう。〔'2013.03.23 改訂〕
＊J r は 5 回終了時点で同点の場合、特別延長を行なう。
＊ 特別延長＝継続打者、無死満塁からスタート。特別延長 2 回終了しても同点の場合は抽選とする。

⑩ 球場内（大会会場内）において成人とのキャッチボールを禁ずる。

⑪ 素振りは会場毎に責任審判が指示をする。

⑫ メンバー表には、その試合に出場する全選手（振り仮名）を記入する。
~~メンバー表の提出は前の試合の 4 回終了時または試合予定 30 分前のどちらか早い時点とする。尚、前試合の状況を注視し繰上げの場合は対応すること~~。

⑬ メンバー表は試合開始予定時間の 60 分前に代表又は監督と主将が提出する。
尚、天候の状況により試合を早める場合は、当日の第一試合開始前に該当するチーム全てへ連絡をする事。(第一試合は 30 分前) '2016.04.10 改訂

⑭ 試合開始時間迄に選手が揃わなかったチームは不戦敗とする。'2016.04.10 改訂
~~試合開始予定時間 30 分前までに遅れたチームは不戦敗とする。~~

⑮ 降雨その他で試合続行不能になった時は、本部、審判部で決定する。

⑯ グランドルールは審判部で決定し、各チームに徹底を図る。

Ⅲ、上部大会・学童部推薦・その他について

ｉ）上部大会参加チームは原則として下記の通りとする。
但し、チーム指導者及び関係者に於いて、試合中モラルを逸脱した言動行動が見受けられた場合、本部員会の協議の上、これを除外する。

| | |
|---|---|
| 春季大会 | 総会決議方式とする。 |
| 1 位チーム | 全日本学童野球大会・県大会へ推薦 |
| 2 位チーム | スポーツ少年団大会へ推薦 |
| 3 位チーム | 関東学童大会へ推薦 '2016.08.20 改訂 |
| 4 位チーム | 専修大学・記念大会へ推薦 '2016.08.20 改訂 |
| 5 位チーム | 東京新聞県大会へ推薦 '2016.08.20 改訂 |
| 6 位チーム | リスト杯大会・県大会へ推薦 '2016.08.20 改訂 |

夏季大会

1位チーム　　横浜銀行カップ大会・県大会へ推薦

2位～4位チーム　　厚木鮎まつり杯大会へ推薦

（但し、3ﾁｰﾑ以上の推薦依頼が発生した場合又は、他の県大会と重複した場合ﾁｰﾑは辞退し、5～11位のﾁｰﾑから抽選で推薦を決定する）‘2016.08.20改訂

秋季大会（フェスティバル大会）

フェスティバル大会の1位チームを県央・県北大会へ推薦する。

新人戦大会

1位チームを日本ハム杯県大会へ推薦。

但し、学校行事等で大会期間中に重複する場合、下位チームより推薦する。　‘2009.03.21　追記

~~厚木市野球協会主催、厚木あゆ祭り野球大会~~

~~夏季大会決勝トーナメント1回戦敗退チームとする~~　'2016.08.20削除

相模信用金庫主催，トライバンクさがみ少年野球大会

1. 各県大会へ推薦されていないチームより各大会の成績を考慮する。
2. 6年生9名以上在籍を原則とする。
3. 上記1）2）項を基に理事長が推薦チームを決定し、全チーム参加の下にて発表する。（2015.09.06　変更承認）

神奈川工科大学開校記念大会

1. 学童部登録の五年生以下で編成したチーム。但し伊勢原の参加枠が有る場合は新人戦のベスト4と残り枠は参加希望チームで抽選とする。

ⅱ）上部大会と学童部の大会が重なった時は、下記のとおりとする。

① 上部大会を最優先する。

② 上部大会が学童部の大会の抽選会前に判明したときは、抽選を含め考慮する。

③ 抽選会後に判明した場合は、日程、グランド等を考慮し判断する。

【備考欄】

2009.03.21　・・・　マクドナルド大会が廃止になり、春季大会：3ﾁｰﾑ、夏季大会：4ﾁｰﾑの推薦となる。

2010.03.20　・・・　東京工芸大学カップ神奈川県学童軟式野球選手権大会開催により、春季大会：4ﾁｰﾑ夏季大会：4ﾁｰﾑの推薦となる。

2012.03.18　・・・　野球での肩や肘の酷使による故障防止に向け、神奈川県軟式野球連盟学童部本部からの通達により、ｵﾌｼｰｽﾞﾝを明確にする。

2013.03.23　・・・　特別延長の規定を改訂（県の投球制限を反映）
素振りの規定を改訂
メンバー表の提出時間を明確化（試合運営の円滑化）

2013.12.08　・・・　オフシーズンの規定を改訂

2014.03.23　・・・　メンバー表の提出時間の変更（県の基準を反映）
春・夏の試合方式を総会議決とする。

県大会の推薦変更、工芸大カップ廃止、あゆ祭り大会とのバッティング回避の為。

神奈川工科大の大会日程表記（濱田杯とバッティング）

2015.03.22　・・・　神奈川工科大の参加規定を改訂

2015.09.06　・・・　ﾄﾗｲﾊﾞﾝｸさがみ大会への推薦基準の箇条化及び、文面の一部変更

2016.03.21　・・・　神奈川工科大学開校記念大会の日時は内規記載不要にて削除

2016.08.20　・・・　春季大会、夏季大会からの上部大会の推薦変更

厚木鮎まつり杯大会への推薦定義の変更に伴い文面削除